

# 専大で学んだ 4,202 名が社会に 卒業式・学位記授与式

好天に恵まれた3月22日(金)、日本武道館で卒業式・学位記授与式が開かれ、学部4,107名、大学院77名、法科大学院18名の計4,202名が社会に巣立った。

佐々木重人学長は式辞の中で「常に人によって支えられていることを肝に銘じ、同時に自分にできることで人を支える、これを普段の社会生活のなかで自然に実践してほしい」と、日高義博理事長は祝辞で「今日、30万人超の卒業生が各界で活躍している。皆さんもこれから専修人の一人として社会に貢献するとともに、大学の発展に力尽くしていただきたい」と述べた。

また、卒業10年目の先輩、タレントの上田まりえさん(H21文卒)は門出を迎えた後輩に「苦しいときに専修大学でできた仲間が連絡をくれて、頼らせてくれた。良い仲間にも恵まれた」とメッセージを送った。

卒業生・修了生を代表して橋口萌花さん(経営卒)は「専大での経験や仲間の存在が、これからの活力になります」と謝辞を述べた。(大学HPで動画配信中)



↑謝辞を述べる橋口さん



↑学術、体育で優秀な成績を収めた学生44名に川島記念賞が授与された



↑タレントの上田まりえさん



↑退職した教員に花束が送られた。手前は庄前育友会主任教授

